

第16回体育学学位プログラム 修士論文コンクール プログラム

2024年2月29日(木) 13:30～ 会場:5C216

13:30 開会、酒井学位プログラムリーダー 挨拶
13:35 - 13:45 審査方法の説明
13:45 発表開始

- 1 柳澤 大輔 13:45 - 14:00
一過性低強度走運動が脳内意欲中枢を刺激する神経機構の探索：
脳内ノルアドレナリン作動性神経からの検討
 - 2 大塚 俊貴 14:02 - 14:17
水中ドルフィンキックにおける下肢の運動性と泳速度との関係
 - 3 柴田 直生 14:19 - 14:34
東欧における武道の教育力に関する研究：ルーマニアにおける剣道実践者を対象として
 - 4 福村 寿華 14:36 - 14:51
アーティスティックスイミングにおける観戦者の感情生起メカニズム
 - 5 石井 優至 14:53 - 15:08
競泳競技選手における脾臓収縮能と泳パフォーマンスの関係
 - 6 堀田 愛 15:10 - 15:25
小学校体育授業において集団が子供の運動有能感に及ぼす影響：
エンゲストロームの活動理論に依拠して
- 小休憩 15:25 - 15:40
- 7 折居 巧朗 15:40 - 15:55
組織キャンプが高校生の原生自然観へ及ぼす影響
 - 8 姜 悠杏 15:57 - 16:12
運動誘発性高体温の中枢調節機構：視床下部Qニューロンの関与
 - 9 林 大貴 16:14 - 16:29
時間的制約および空間的不確実性の変化が打球運動および打撃パフォーマンスに及ぼす影響
 - 10 枝川 岳史 16:31 - 16:46
Morphological and mechanical characteristics of lower limbs
in endurance runners and their relevance to running economy
 - 11 喜多 綾音 16:48 - 17:03
1920年代の日本における女子陸上競技に関する歴史的研究：主に短距離走の技術論に着目して
 - 12 伊藤 未唯 17:05 - 17:20
特別支援学校の「自立活動」におけるダンス活動の可能性：自閉症児に着目して

17:35頃 結果発表
受賞者からの一言
酒井学位プログラムリーダー 講評
閉会

【体育学学位プログラム1年次生の積極的な参加を歓迎します】